

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 6 月 15 日(2022.6.15)

【公開番号】特開 2022-84749(P2022-84749A)

【公開日】令和 4 年 6 月 7 日(2022.6.7)

【年通号数】公開公報(特許)2022-101

【出願番号】特願 2022-39921(P2022-39921)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/18(2006.01)

10

G 0 2 B 5/26(2006.01)

G 0 2 B 3/00(2006.01)

G 0 2 B 5/00(2006.01)

G 0 2 B 5/02(2006.01)

F 2 1 S 2/00(2016.01)

F 2 1 Y 115/10(2016.01)

【F I】

G 0 2 B 5/18

G 0 2 B 5/26

G 0 2 B 3/00 A

20

G 0 2 B 5/00 Z

G 0 2 B 5/02 C

F 2 1 S 2/00 4 8 1

F 2 1 Y 115:10

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 6 月 7 日(2022.6.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

波長変換層、第 1 層、および第 2 層をこの順で有し、

前記第 1 層は、光透過性および光拡散性を有し、

前記第 2 層は、前記第 2 層の前記第 1 層側の面に対する光の入射角の絶対値が小さくなるにつれて反射率が大きくなり、前記第 2 層の前記第 1 層側の面に対する光の入射角の絶対値が大きくなるにつれて透過率が大きくなるものである、拡散部材。

【請求項 2】

40

前記第 1 層は、透過型回折格子またはマイクロレンズアレイである、請求項 1 に記載の拡散部材。

【請求項 3】

前記第 2 層の一方の面に直接あるいは接着層または粘着層を介して前記第 1 層が配置されている、請求項 1 または請求項 2 に記載の拡散部材。

【請求項 4】

前記第 2 層の一方の面にパターン状の前記第 1 層が配置されている、請求項 1 から請求項 3 までのいずれかの請求項に記載の拡散部材。

【請求項 5】

前記第 2 層の一方の面に空隙部を介して前記第 1 層が配置されている、請求項 1 または

50

請求項 2 に記載の拡散部材。

【請求項 6】

前記波長変換層および前記第 1 層の間に空隙部が配置されている、請求項 1 から請求項 5 までのいずれかの請求項に記載の拡散部材。

【請求項 7】

前記第 2 層の前記第 1 層とは反対側の面に、光学部材が配置されている、請求項 1 から請求項 6 までのいずれかの請求項に記載の拡散部材。

【請求項 8】

請求項 1 から請求項 7 までのいずれかの請求項に記載の拡散部材と、
前記拡散部材の前記波長変換層側の面側に配置され、熱可塑性樹脂を含有する封止材シートと、
を備える、積層体。 10

【請求項 9】

前記熱可塑性樹脂は、オレフィン系樹脂である、請求項 8 に記載の積層体。

【請求項 10】

請求項 1 から請求項 7 までのいずれかの請求項に記載の拡散部材と、
支持基板の一方の面側に複数の LED 素子が配置された LED 基板と、を有し、
前記 LED 基板の前記 LED 素子側の面側に、前記拡散部材の前記波長変換部材が対向するように配置された、LED バックライト。 20

【請求項 11】

前記 LED 基板と前記波長変換部材との間に封止材部材が配置されている、請求項 10 に記載の LED バックライト。

【請求項 12】

前記封止材は、熱可塑性樹脂を含有する、請求項 11 に記載の LED バックライト。

【請求項 13】

前記熱可塑性樹脂は、オレフィン系樹脂である、請求項 12 に記載の LED バックライト。

【請求項 14】

表示パネルと、
前記表示パネルの背面に配置された請求項 10 から請求項 13 までのいずれかの請求項に記載の LED バックライトと、
を備える表示装置。 30